

中京大学産官学連携ポリシー

2016年 5月18日制定

1 目的

大学においては、教育と研究に加えて社会連携が基本使命の一つとして位置づけられています。中京大学は、産官学等における交流・連携の核となり、本学で得られ集積した知的財産を活用して学術の涵養と社会生活・文化の向上、産業の振興に寄与します。この使命を実現するため次のとおり「中京大学産官学連携ポリシー」を定めます。

2 研究成果による社会貢献

民間企業や国・地方公共団体等との連携を推進することにより、本学の教育・研究で得られた成果をもって社会に貢献します。

3 地域連携による産業・文化への貢献

地域社会との交流・連携を強化し、本学の知的財産を活用することに努め、生活・文化の向上と産業の振興に貢献します。

4 グローバル化の推進による教育・研究の強化と産業への貢献

産官学等とのグローバルな連携を推進することにより、本学の教育・研究を強化し、産業の国際競争力向上に貢献します。

5 人材育成

産官学等との連携活動を通じて、社会の発展に貢献できる人材を育成します。

6 知的創造サイクルの形成と活性化

産官学等との連携により得られた知的財産を社会に還元し、知的創造サイクルを円滑に機能させます。

7 コンプライアンスとアカウンタビリティ

高い透明性と公平性をもって産官学等との連携活動を行い、社会への説明責任を果たします。